

地図による宿検索・予約システムの構築

975124 関 沙織

(指導教員 速水 治夫 教授)

1. まえがき

インターネットの普及によってパソコンさえあれば、オンライン接続をすることによってすぐに自分の知りたい情報を得ることができるようになった。しかし、オンライン上だけでは旅行をすることは不可能である。そこで、旅行をするまでの準備として、宿の検索と予約に関してコンピュータができることはなにかを考えた。システムとして、旅行に際して、インターネットを利用して宿の情報を地図から検索し、予約までできるようなシステムを構築した。

2. 構築したシステムの構成

動作の流れを図1に表す。

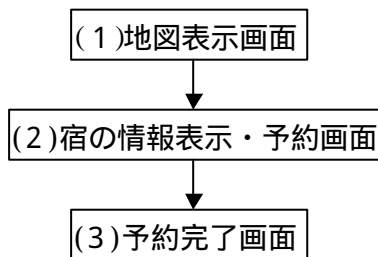


図1. 本システムの動作の流れ

(1) 地図表示画面

ここで地図を表示する。そこから、宿の情報を表示する画面へとリンクをはっておく。ここでクリックマッピングの機能を使い、ひとつの地図上に複数の宿があるので、それぞれ宿の情報のページに移動できるようにした。

(2) 宿の情報表示・予約画面

このページではデータベース上に作製された宿の情報のテーブルをASPによってWebブラウザに表示するように設定した。このページで予約をしたいユーザは宿の情報を見ながら予約もできるようにした。宿の情報のしたにある、予約をするための

ユーザの情報を項目にしたがって記入し、送信ボタンを押すと予約ができる。

(3) 予約完了画面

ユーザの予約が完了すると、予約完了の画面が表示される。満室でない、あるいは項目の記入漏れがなければ予約が可能である。記入漏れがあるとエラー表示画面が表示され、予約ができない。宿を予約されたユーザの管理はデータベースによって宿の経営者がコンピュータ上で管理できるようにした。

3. 評価

このシステムでは地図からの検索をテーマにしているので、地図を読めない人には使いづらい。予約登録の際にやむを得ず無記入になる場合、予約ができない。といった、以上のことが挙げられる。

4. まとめ

実際にこの宿検索予約システムを構築してみて、ほかのWebサイトにはない、地図から宿の検索をして予約まで一連の動作でできるシステムを実現することができた。これによって、情報閲覧をするまでに宿の位置がわかり、そこですぐ予約ができるので、予約までの時間が短縮された。

5. 今後の課題

予約登録の際に項目が無記入になる場合、エラー画面がユーザにとってわかりづらいので、表示方法を改善し、また、無記入の項目があっても予約ができるよう改善する、今回使用したクリックマッピングはWebブラウザが対応していないと見ることができない場合があり、クリックマッピングをWebブラウザが対応していなくても見ることができるよう改善する、などが挙げられる。